

## 令和2年(2020年)漁期のハタハタ漁獲対象資源量の予測結果(第2報)

前回(10月8日)お知らせした本県のハタハタ漁獲対象資源量の予測結果(ホームページ内に掲載)に続き、本県沿岸における初漁日の予測結果を加えて第2報としてとりまとめましたのでお知らせいたします。

### 青森県における令和2年(2020年)漁期のハタハタ漁獲対象資源

- ・ 資源量は前年漁期並みの1,608トンと推定
- ・ 沿岸における漁獲主体は1歳魚、2・3歳魚も混じる
- ・ 初漁日\*は12月2日(±2日)

※初漁日は新深浦町漁協岩崎支所においてその冬最初の水揚げが記録された日。

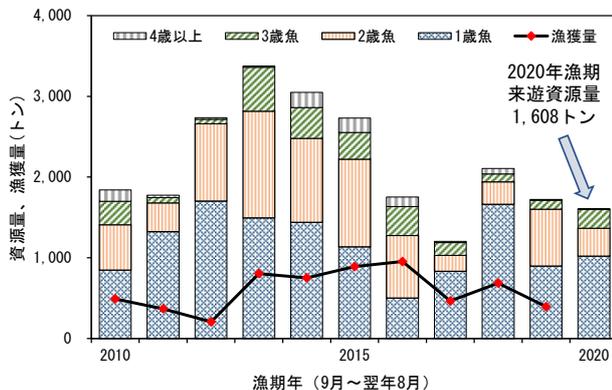


図1 青森県におけるハタハタ来遊資源量と漁獲量の推移

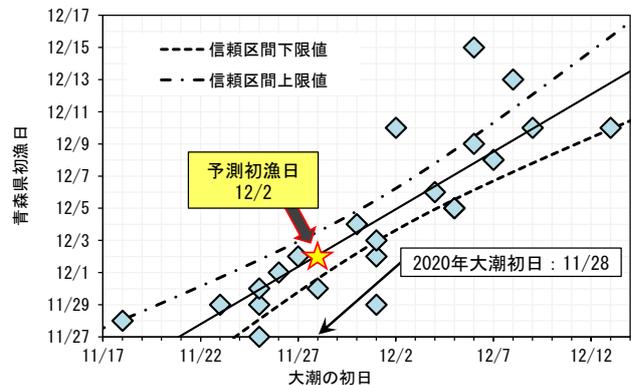


図2 大潮と青森県のハタハタ初漁日との関係

#### 1. 青森県におけるハタハタ漁獲対象資源

漁獲対象資源を年齢別に見ると、1歳魚が前年比114%の1,020トン、2歳魚が同49%の347トン、3歳魚が同210%の232トン、4歳魚以上は同84%の9トン(図1)と推定され、1歳魚が漁獲主体となる可能性が高い。

11月中旬に試験船青鵬丸が行った本県沖合におけるオッタートロール調査では、2・3歳魚と推定される大型魚も確認されたため、2・3歳魚も漁獲される可能性が高い。

#### 2. 秋田県における漁獲対象資源量の情報(秋田県水産振興センターホームページより)

秋田県における2020年漁期の目標漁獲量を650トンに設定。2019年漁期より、2歳魚(中型)が減少し、3歳魚(大型)は増加すると推定。

#### 3. 本県における初漁日予測結果

- ・ 初漁日は沿岸水温が14℃未満に低下した直後の大潮に近い日となる。
- ・ 2020年11月11日現在、沿岸水温は16.8℃であり、高水温だった2019年並みで推移している。
- ・ 青森県における2020年漁期の初漁日は、大潮周期との関係から12月2日(±2日)と予測された(図2)。なお、初漁日は時化の影響で変化することがあり、11月下旬～12月始めの時化模様によっては予測より前後する可能性がある。